

と藤岡市で土砂崩れが発生。富岡市では住宅
 の裏山が崩れ六戸が巻き込まれ、藤岡市では
 住宅一戸が全壊。県内では全壊や床上浸水な
 ど住宅の被害は千戸以上。ライフライニも寸
 断された地域もあり、嬭恋村では国道の鳴岩
 橋が大雨で流され地域の住民が一時孤立状能
 となつたという。

茨川市でも何十年も昔、一九四七年九月に
 上陸したカスリニ台風が各地で大雨を降ら
 せました。利根川上流では二日間の豪雨とな
 り、赤城山を中心に土石流が発生。茨川市の
 足尾川では斜面が崩れ高さ十メートルの土石
 流が付近の地区を襲い、沼尾川での土砂災害
 だけで、行方不明者八十三名、重傷者十四名、
 家屋災害百六十七戸の大きな被害とほりまし
 た。カスリニ台風は東日本で大雨を降らせ
 関東では洪水土砂、土砂災害。利根川の堤防
 は二十ヶ所以上が決壊し、県外の川も水位の
 上昇で堤防が決壊し、国内の死者千人以上、
 家屋災害三十三万戸以上の甚大な被害を起こ

事となつております。
 群馬県では過去の災害のように大切な生命
 財産が失われることのないよう気象災害が毎
 年起こることを想定し対応できるように「群馬
 気象災害非常事態」を宣言してまいりました。群
 馬県は自然災害が少なく県と言われかけています。
 その理由は日照時間は長く水資源森林資源
 源が豊富で水力発電の発電量も全国トップクラ
 ス。自然条件が恵まれていながら大雨や大雪で
 す。その強さを最大限に使い、災害に強く
 自らの命は自ら守る。防災意識を持つ事。
 と発表してまいりました。
 災害はいつでもどこで起こるかわかりません。
 台風十九号で富岡市の大規模な土砂崩れがあ
 った場所は緩やかな傾斜で、土砂災害警戒区
 域に指定されていながら、大雨や台風で災害後
 市と県は地域住民と協力し市内全ての地区で
 住民の自主避難計画を作り各家庭に配ったと
 うです。また、カストリーニ台風で土砂災害の
 あつた沼尾川で私はキャニオンをたこたかあ

リます。昔、そんな事があつた。たゞんて思えば
 いくらの穩やかな川ですが、市から配分水
 たハガードポツには土砂災害特別警戒区域
 と赤づけしてありました。防災意識を持つこ
 とは本当に大切だと感じました。一人一人が
 災害が起きた時、どうに行動するか。日々考
 え、話し合い、備えておくことが必要だと思
 いました。安心して生活できる環境を確認し、
 見直し、整える事が必要だと思ひます。
 災害がおきた時、自分の事だけでなく、周
 リの人の事を助けられるようになるために、
 普段の生活でも困っている人がいたら声をか
 けたり、手をかして、一緒に考えたりできる
 人でありたいと思ひます。
 今回土砂災害についてたくさんことを
 がなければ、自分にはあまり関係ないこと
 近くで起きていなければ、大丈夫と思つてい
 たと思ひます。土砂災害がこんな近くで起
 った事と知らずに毎日過ごしてはだめですよ。
 土砂災害の恐さや私と思つたことをこゝから

多くの人に伝えたいけたらと思います。今年
の夏も、大雨や台風の多くのニュースを耳に
します。ニュースで知り、情報を集める事も
必要だと思います。

みんなが平和な日々を送れるように、自ら
の命は自ら守る。防災意識をもつ事が本当に
大切だと思います。